

平成22年6月18日

中国地方の大学初

「子育てサポート認定企業」に認定されました

広島大学は、次世代育成支援対策推進法に基づく、「2010年認定事業主」として認定され、6月9日（水）に認定証が授与されました。

広島大学は、男女共同参画宣言において、家庭生活と教育・研究・就業とを両立させるため男女への支援に取り組んでいます。平成17年、次世代育成支援対策推進法に基づく第1期行動計画を、「子育てを みんなで応援 広島大学」の下に策定し、8項目の目標を掲げ、達成に向けて取り組んできました。このたび、第1期行動計画の8項目の目標を全て達成したことにより、「2010年認定事業主」として認定されました。

また、今後5年間（平成22年4月1日～平成27年3月31日）の第2期行動計画を、「子育てに 応える職場 広島大学」の下に策定し、仕事と生活が両立できる多様な制度を整備・充実し、それを活用しやすい環境を創出することを目指します。

今後、第2期行動計画に掲げる4つの目標の実施に向けて、大学として取り組んでいきます。

【4つの目標】

- ①学内の保育園の運営を充実させる。
- ②育児を行う職員が、仕事と家庭の両立を実現できるよう、柔軟な働き方を可能にする制度を構築する。
- ③仕事と生活の両立支援を図る制度を取得しやすい環境を整える。
- ④行動計画策定及び制度導入の周知・広報を行う。

厚生労働大臣の認定を受けるためには、行動計画期間が終了し、9つの認定基準を全て満たすことが必要です。認定を受けた事業主は、次世代認定マーク（愛称：くるみん）を広告、求人広告などにつけ、子育てサポート企業であることを内外にアピールできます。

今後は認定マークを活用し、本学のイメージの向上や優秀な職員の採用・定着などを図っていきます。

【お問い合わせ先】

財務・総務室
職員福利グループリーダー 木船 直人
TEL:082-424-4364、FAX:082-424-6030

子育てサポートしています



2010年認定事業者